

那覇市感染症発生動向調査週報(11月分月報含む)

2023年 第50週 (12月11日 ~ 12月17日)

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

■今週のコメント

●流行性角結膜炎警報を発令しました

- 令和5年第50週に定点あたり9人となり、警報基準(定点あたり8人)を超えました。本警報は、平成31年第16週～17週以来の発令となります。
- 感染経路は、接触感染です。主に患者の眼や顔を触った手で触れた物を介したり、タオル等の共有で感染します。学校、職場、病院、家庭内などで流行的な発生もみられます。
- 症状は、結膜充血、眼脂、流涙が主な症状です。
- 予防方法は、接触感染を予防することです。タオルや点眼液など目に接触するものは個人用としましょう。患者の分泌物の取扱いと処分に注意し、手洗い、消毒をきちんと行いましょう。

●ノロウイルスに対する対策強化について

- 感染性胃腸炎は、例年、12月の中旬頃にピークを迎える傾向があります。対策として、石けんと流水による手洗いの徹底、糞便・吐物の適切な処理、調理従事者の健康状態確認などが大切です。

●梅毒患者が過去最多を更新中です(市内年間報告数)

- これまでは令和4年に報告された38例が最多となっていました。12月15日の時点で48例が報告され、過去最多を更新しています。
- 梅毒は治療することで完治しますが、再感染の予防が必要です。大切なパートナーと一緒に検査、治療を行いましょう。また、気になる症状がある場合には、早めに医療機関を受診してください。

●10月6日～、咽頭結膜熱警報発令中です

- 手洗い、うがい、咳エチケットを行うこと、感染者との密接な接触を避けること(タオル等は別に使うようにする)などの感染対策が大切です。

●9月26日～、インフルエンザ警報発令中です

- 手洗い、咳エチケット、予防接種等の感染対策が大切です。

■警報・注意報

	那覇市	県
警報	咽頭結膜熱 インフルエンザ 流行性角結膜炎	咽頭結膜熱(県、北部、中部、南部、宮古、八重山)
注意報	なし	インフルエンザ(八重山)

警報は、「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。

注意報は流行発生前なら「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。

■全数把握対象疾患

(全数把握対象疾患は、全ての医療機関において、その疾患を診断した場合に届け出るもの。)

類型	那覇市	県
二類	結核3件	結核5件(北部1件、中部1件、南部3件)
三類	なし	なし
四類	なし	レジオネラ症1件(北部)
五類	梅毒2件 ウイルス性肝炎1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件	梅毒3件(北部1件、中部2件) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中部) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中部)

■インフルエンザ発生動向

(定点報告値(平均): 1以上は流行兆し、10以上は注意、30以上は警報)

	A型	B型	臨床診断/不明	①合計	②定点医療機関数	定点報告(①÷②)
那覇市	97	2	41	140	12	11.67
県	455	6	58	519	54	9.61

※定点医療機関とは、インフルエンザ等18の感染症について、患者発生情報を提供する医療機関。
定点1医療機関あたり平均報告数で、感染症流行状況を把握しています。

■インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症による入院患者の届出数(基幹定点)

報告数	1歳未満	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計
新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4

■学校等の臨時休業報告(那覇市)

種別	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	施設合計
新型コロナウイルス	0	0	0	0
インフルエンザ	0	0	5	5
その他	0	0	0	0

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象/那覇市)

種別	疾患名	報告数	定点あたり	年齢階級別報告数									
				-12カ月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳-
	インフルエンザ	140	11.67	1	8	35	41	11	7	3	15	9	10
	Covid-19	36	3	2	3	1	1	2	2	7	0	5	13
小児科	RSウイルス	1	0.14	1	0	0	0	0	0				
	咽頭結膜炎	83	11.86	3	59	18	1	0	2				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	1.86	0	3	10	0	0	0				
	感染性胃腸炎	28	4	1	7	11	2	0	7				
	水痘	2	0.29	0	1	1	0	0	0				
	手足口病	4	0.57	0	4	0	0	0	0				
	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0				
	突発性発疹	0	0	0	0	0	0	0	0				
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0				
	流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	9	9	0	2	1	0	0	2	1	2	0	1
基幹	細菌性髄膜炎(真菌性含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 性感染症(STI)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

性感染症			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症		
報告数	市	10月	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	市	10月	13	-	13	1	-	1	2	1	1	3	-	3
		11月	19	-	19	3	-	3	1	-	1	6	-	6
定点あたり	市	10月	4.33	-	4.33	0.33	-	0.33	0.67	0.33	0.33	1	-	1
		11月	6.33	-	6.33	1	-	1	0.33	-	0.33	2	-	2
	県	11月	3	0.33	2.67	0.33	-	0.33	0.33	0.08	0.25	0.83	0.25	0.58
	国	11月	2.59	1.27	1.32	0.81	0.29	0.52	0.54	0.36	0.19	0.84	0.61	0.24

基幹			メチシリン耐性黄ブ菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌		
報告数	市	10月	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	市	10月	7	4	3	-	-	-	-	-	-
		11月	6	3	3	-	-	-	-	-	-
定点あたり	市	10月	7	4	3	-	-	-	-	-	-
		11月	6	3	3	-	-	-	-	-	-
	県	11月	5	3.14	1.86	0.29	0.29	-	-	-	-
	国	11月	2.62	1.51	1.1	0.15	0.09	0.06	0.01	0.01	0

■ 定点把握感染症の定点当たり報告数 直近の推移 (那覇市)

